

おいしく、楽しく、安全に

ミライを育む、サヤマの給食

いただきます！

いただきます！

いただきます！



小・中学生みんなが給食

小学校から中学校まで完全給食を実施。子どもたちが栄養バランスの良い食事をし、健やかに成長できるよう、市全体でサポートしています。



みんな大好き、バイキング給食

小学校では年3回、バイキング給食が実施されています。栄養バランスを考えながら自分で食べるものを選択したり、クラス全体のことを考えながら、きれいに料理を取り分けることなどを学習します。



地元の食材をいただく

給食には大阪でつくられた素材がたくさん含まれています(例：令和5年5月はたまねぎ、しろな、キャベツ)。



食物アレルギーにも対応

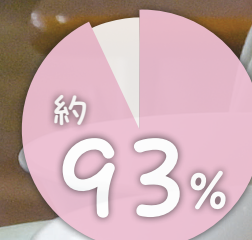
一人ひとりの子どもたちに安全で安心な給食を届けられるよう、食物アレルギーにも対応した除去食にも取り組んでいます。



牛乳パックはリサイクル！

令和3年度から、牛乳びんから牛乳パックに。子どもたちは飲み終わった後の牛乳パックを自分で洗って、ケースに戻します。ひと手間多くなりますが、環境問題を考えるきっかけとなっています。

給食センター所長に聞きました！



が、「おいしい」と答えています

※令和4年度アンケート
「おいしい」+「どちらかといえばおいしい」。回答者：東小学校5年生、第三中学校2年生

南第一小学校1年生のある日の給食の様子。
当番の子どもたちが白い給食着を身にまとい、食卓を配膳台へ。重い大食缶も友だちと協力して運びます。
配膳の準備が整うと、教室にいた子どもたちはきちんと並び、当番の子どもたちはお皿に丁寧に料理を置いていました。
この日の献立は全粒粉パン、ハンバーグ、コーンソテー、キャベツのスープ、牛乳。
みんなで大きな声を合わせて「いただきます」。好きなものを最後の楽しみにとっていたり、パンをちぎってスープにつけたりと、楽しみ方は様々。食べ終わると、食器をきちんと元の場所に返していました。
食事だけでなく準備から片付けまで、給食にはたくさんの学びが詰まっています。



問い合わせ 学校教育グループ
03-6610-0111

杉坂裕司

大阪狭山市立学校
給食センター所長

